

今年の夏休みも終わり、来週には学校に子どもたちが戻ってきます。この夏休み期間は、私にとっては、三崎の良さを再発見し、人に感謝する夏となりました。

一番の思い出は三崎町の自然を満喫した小中合同親子体験。三崎中学校の生徒さんが作ったピザ窯で焼いた焼きたてのピザ、青く透明な海、小中学生が混ざって共に仲良く活動する姿、小中の保護者自身も教職員も体験者になり楽しむ姿、三崎町ならではの良さがたくさんありました。またこの夏は、たくさんのボランティアさんや地域の方々と接する機会があり、活動を知ったり思いを聞かせてもらったりできました。県外からおいでたボランティアの方が、「三崎町は学校と保護者、地域みんなで子供たちを育てていることが感じられ、感動している。」とのお話をしてくださいました。嬉しいお話でした。改めて、地域の力や多くの人々に支えられていることを実感しています。

さて、保護者の皆様におかれましては、1学期末に学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。8月22日に行われた学校運営協議会でも皆様に説明し、様々なご助言もいただくことができました。地域の方が学校を大切に思い、学校に期待してくださり、子どもたちのために多くの力をくださることを感じました。子どもたちのよりよい成長に向け、改善策を実施していきたいと思っております。

1学期の終業式では、子供たちや先生方に、「自分の夏休みの成長は、自分次第。何かに挑戦した夏に」と、話してあります。2学期が始まり、子供たちや先生方の成長について話を聞けることを楽しみにしています。子どもたちが大きな事故もなく過ごせたことを喜ぶとともに、各家庭や地域でのご指導と見守りに大変感謝申し上げます。

どうか、保護者の皆様、地域の皆様も今まで同様、ご理解、ご協力をお願い致します。

校長 角 みのり

## 小中合同 PTA 親子活動 8月3日 三崎のいいところ満喫！

高波の浦野農園 playground でピザづくり体験、引砂海岸で SUP 体験、磯遊びをしました。小泊の「山ん」様のお世話で、体験に関わる指導者がたくさん集まり、自然あふれる三崎を満喫しながら、様々な体験活動ができました。ピザづくり体験では、輪島のオリゾンテ様のご指導のもと、三崎中の生徒が作ったピザ窯で焼き、焼きたてをいただきました。引砂海岸では、内灘の Rage on のインストラクターさんが SUP の乗り方やパドルの動かし方をマンツーマンで教えて下さったおかげで、座ったり立ったりして漕ぎ進み、三崎の海でマリンスポーツを楽しむことができました。磯遊びでは、遠浅の海岸で潜ったり泳いだり、ライフジャケットを着て SUP から飛び込んだり、透明度抜群の三崎の海を楽しむことができました。たくさんの方々のお世話で、三崎のすばらしさを再発見し、夏休みの素敵な思い出ができました。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。



## 9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	2学期始業式 グッドマナー キャンペーン (~6日)	3・4年生生き物観察会 (5・6限) 5・6年水泳授業 (飯田小プール) 夏休み作品展(~9日)	5年稲刈り (10:30~12:00) 夏休み研究作品発表会 (5限) 委員会	5・6年珠洲焼体験 (5・6限)	稲刈り 予備日	PTA親子 行事(5年)
8	9	10	11	12	13	14
	避難訓練 (地震津波)		1~4年水泳授業 (飯田小プール)	くみまち構想 「寄せ植えプロジェ クト」		
15	16	17	18	19	20	21
	敬老の日	安全点検	定時退校日	いじめ対応アドバ イザー来校		
22	23	24	25	26	27	28
秋分の日	振替休日			5・6年AI学習 5・6年薬物乱用 防止教室(5限)		
29	30	10月7日(月)午後~ 給食試食会(1年保護者のみ)、給食説明会、 授業参観、PTA学習会、学級懇談の予定です。				

### 小中合同海岸清掃 8月6日

公民館と区長会から後援をいただき、小中合同で小学校前の浜を清掃しました。小学生と中学生が協力し合って小さなゴミも見逃さないようにして拾っていました。「ふるさと三崎」「美しい海」を愛する気持ちが見られるひと時となりました。



### 夏休み中の大学生ボランティア 8月19日~30日

大学生がみさき小学校に来られ、学習支援や遊び体験、科学教室などをしてくださいました。関東から来られた遊び道具をたくさん載せた「プレイカー」の大学生や、金沢大学生に教えてもらいながら、いっぱい汗をかいて楽しみました。金沢大学生・大学院生の中に、みさき小出身の坂本悠輔さん濱野祐丞さんもいらっしや、ふるさと三崎の子たちのために頑張るOBの姿がとても頼もしく見えました。



### 担当者コーナー「2学期に向けて」

夏休みも終わりが近づき、2学期が始まろうとしています。長期休業の休み明けは、児童にとって生活環境等が大きく変わる契機になりやすく、大きなプレッシャーや精神的動揺が生じやすいとされています。先日の学校運営協議会の際にも「今後も児童に寄り添った指導を継続してほしい。」というご意見がありましたが、引き続き子どもたちにとって安心して安全な学校生活となるよう、職員全体で児童の様子を注意深く観察していきたいと思ひます。

また、「自転車に乗る際は、十分に気を付けてほしい。」というご意見もあり、最近では復旧・復興に向けて大型車が多く行き来しているため、交通安全指導等も継続して行っていきなさいと思ひます。  
(生徒指導担当 延田 晃樹)



## 第2回小中合同学校運営協議会 8月22日

みさき小学校を会場として、地域や保護者の方々と小・中学校の教職員で、話し合いました。小中別に分かれての協議、学習・生活・特別活動の部会に分かれての協議をして、1学期の振り返りから2学期以降の展望を話し合いました。前期学校評価の詳細、分析と今後の方針については、後日保護者の皆様に資料を配付します。



### 前期学校評価の結果

学校評価では、児童、保護者、教員のそれぞれに対して学校教育目標「学び合う子 思いやりのある子 たくましい子」に沿って設定した項目についてアンケートを行い、学校運営の状況について評価を行っています。ここでは、前期学校評価の一部について**分析と今後の方針**を紹介します。なお、後日、保護者の方には学校評価の詳細に関する資料を配付します。

#### 【学び合う子】

- ・授業にかかわる内容について、児童アンケート「授業はわかりやすい。」の肯定的評価は100%、保護者アンケート「お子さんは、授業はわかりやすいと思っている。」の肯定的評価は96.9%と良好であった。
- ・家庭学習にかかわる内容について、保護者アンケート「進んで学習に取り組むように声をかけている」の肯定的評価は96.9%で良好だが、児童・保護者とも3.1%否定的回答があった。
- ・「書く・話す」力に関して、保護者アンケート「お子さんは、自分の考えを伝えるときに根拠や理由を表現できるように努めている」の肯定的評価は78.1%だった。
  - 前向きに授業に取り組む児童の姿が今後も続くよう、「わかる」「できる」授業を目指して授業改善をさらに進めていく。今後、複式学級となることを想定して、児童主体で授業を進めることができるよう準備していく。
  - 家庭学習については、全員取り組んでいるが一部「進んで」できなかったと答えている。小テストなどの目標を設定し、家庭学習の効果や達成感が味わえるようにしていく。パワーアップカードを活用し家庭と連携した取り組みを引き続き行っていく。
  - 児童・教職員の意識は高いが、保護者にとって、児童が根拠や理由を明確にして発表する姿を見る機会が少なかったと考えられる。2学期の学校公開では、相手に伝わる書き方話し方をする場面を見てもらえるよう機会を設けていく。

#### 【思いやりのある子】

- ・集団生活にかかわる内容「学校は楽しい」について、肯定的評価は、児童アンケートは96.9%、保護者アンケートは90.7%であった。「いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている」は児童・保護者とも肯定的評価は93.7%であった。
- ・自己有用感に関わる内容、児童アンケート「自分や友達の良い所を認め、思いやりのある温かい言葉を伝えている。」の肯定的回答は93.8%、保護者アンケート「お子さんの努力していることや頑張りや、褒めたり認めたりしている」と教職員アンケート「児童の頑張りや、直接的に認める声掛けを行っている」は共に100%の肯定的回答であった。
  - 否定的回答の児童・保護者がいるということを重く受け止めている。毎月の児童生活アンケートにも回答しており、児童間でのトラブルの度にその都度丁寧に聞き取りをし、継続的な問題や気になる児童に関しては組織的に対策を講じている。今後も、縦割り班活動や異学年交流を行い、児童同士がよい関係でかわりあえる場を意図的に設けていく。
  - 友達の良い所を見つけたり、思いやりのある温かい言葉を伝えたりしている場面を教師が肯定評価することを通して、自己有用感を育てていく。

#### 【たくましい子】

- ・生活習慣にかかわる内容について、「メディアルールを守っている」に対して、児童の肯定的評価は81.3%、保護者は43.8%で、児童保護者間で大きな差がある。メディアとの付き合い方は、昨年に引き続き本校の課題といえる。
- ・生活習慣にかかわる内容「『早寝、早起き、朝ごはん』をしている」に対して、児童の肯定的評価は87.6%、保護者は75.0%であった。メディアルールと早寝が密接に関係していることがわかる。
  - メディアルールについて、各家庭で策定して児童と保護者が一緒になってメディアルールの徹底に取り組んでもらう。また、中学校と連携し、メディアと健康被害について考える機会を設けたり、PTA 教養講座等で取り上げたりしていく。

～夏休みのコマ～



震災・学校支援チーム EARTH（兵庫県）さんと  
防災マニュアルの見直し研修会



マネジメントサポーターによる学力向上研修会



ベテラン教諭から学ぶ音楽授業のコツ研修会



登校日 平和に関する本の読み聞かせ



登校日  
「防災リュック  
に何入れる？」  
考えてみたよ



登校日 三崎相撲教室の  
各大会での入賞の収納式  
頑張りました！

仮設住宅の方と一緒に  
プランターに植えたお花が  
咲きました！



登校日の全校集会で  
縦割り班対抗  
フラフープリレー



校門横のフェンスを直してくださる  
DRT JAPANの方々  
ありがとうございます！